

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

事業の概要			
事業開始年度 平成17年度～			
総合計画	大項目	基本目標	06 健全で自立したまちづくり
	中項目	基本施策	01 簡素で効率的な財政運営
	小項目	施策	12 その他事務管理(財産管理)
事務事業名		03 吉永総合支所維持管理事業	問 担当課(室) 吉永総合支所 管理課 職・氏名 課長代理 吉田 修 電 話 0869-84-2513

事業の実施	
対 象 (誰・何に対して)	職員及び来庁者
目 的 (何のために)	吉永総合支所の適正な維持管理を行う
行 政 活 動 (どのような方法で)	吉永総合支所維持管理のための委託事業や日常の点検補修を行う
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	来庁者へのサービス及び職員の職場環境向上を図りながら支所維持管理費の節減に努める。

事業の実績				
実施項目	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
通常維持管理経費	千円	10,703	11,511	12,375
基金積立(なければ消して他の実施項目を記載)				
会計繰出(なければ消して他の実施項目を記載)				
事業費	千円	12,171	9,946	9,621
必要人員		2,825	1,565	2,754
事業費	千円	14,996	11,511	12,375
国 県 支 出 金				
受 益 者 負 担 金		86	96	96
繰 入 金				
市 債				
そ の 他 ()				
一 般 財 源		14,910	11,415	12,279
受 益 者 負 担 比 率	%			

結果指標名	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
結果指標①	説明			
結果指標量	通常維持管理経費	1,332	1,332	1,332
対 前 年 比	%	100.0%	100.0%	100.0%
活 動 コ ス ト	円	10,703,000	11,511,000	12,375,000
単 位 当 たり コ ス ト	円	8,035	8,642	9,291
結果指標②	説明			
結果指標量				
対 前 年 比	%			
活 動 コ ス ト	円			
単 位 当 たり コ ス ト	円			

事業の成果					
成果指標名	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	到達目標値
㎡当り維持管理コスト	目標値(A)				7,500
	実績値(B)	8,035	8,642	9,291	到達目標年度
	達成率(B/A)				22
成果指標設定の考え方・式や説明					
通常維持管理経費/延べ床面積 (12,375,000円/1,332㎡)					

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		妥当性評価<A~E>	
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 類似した事業がある	判定理由・課題認識
	市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い <input type="checkbox"/> 説明 支所事務所	老朽化が著しいので、今後修繕コストが高くなるが予想されるため大規模改修とならないよう、日々の点検に努め早期対応を行う。
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価<A~E> C 判定理由・課題認識 経費増は、人件費分であり直接事業費は減少している。
	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	有効性評価<A~E> C 判定理由・課題認識 維持管理経費節減に努める。
有効性の評価	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	

平成21年度の状況						
目標値	結果指標量①	1,332㎡	結果指標量②	成果指標量	8,000円	
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	光熱水費の節減に努め減少している。					

総合評価		評価区分<A~E>
組織として必要な業務であり、概ね良好に実施できているが、経費節減に向け継続して取り組む。		C

平成22年度以降の方向性・内容						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	機構改革(支所縮小)					
改善がある場合	評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果		
	効率性	委託業務の見直し	22年度	経費の節減		